

# ONSA ニュース

No. 34-3

発行 2025 年 1 月 14 日

|                         |   |
|-------------------------|---|
| 巻頭言                     | 1 |
| ONSA の新たな活動方針とその取組みの状況  | 2 |
| 第 33 回放射線利用総合シンポジウムのご案内 | 3 |
| 2024 年度第一回見学会の御案内       | 6 |
| ONSA からのお知らせ            | 7 |

## 巻頭言

### ONSA ニュース年頭ご挨拶

会長 水田 仁

新年おめでとうございます。

会員の皆さまには平素より様々な形でご協力・ご支援を賜り大変ありがたく感謝しております。

昨年を振り返りますと、当協会にも関わる原子力分野では、次期エネルギー基本計画の原案が示され、「減原子力」の表現がなくなり、再生可能エネルギーとともに原子力の最大限活用が明記されるなど、前向きな話題が見られました。

そのような中、当協会では、昨年 6 月の総会において提案させていただいた、今後のあり方に関する提案に基づき、関西を中心とする放射線に関連する活動拠点・連携拠点として、専門部会の立ち上げに関する検討等を、順次進めてまいりました。

関西エリアでは、いよいよ大阪・関西万博が開幕します。日本のみならず、世界中の方々が、万博を通じて、未来社会への期待と感動に心を震わせ、そして、関西の魅力を再発見し、満喫して頂く絶好の機会になります。

当協会においても、科学技術における重要基盤である放射線利用技術の向上に資するために、学術・技術情報の収集・提供、放射線利用に関する技術支援、一般社会への知識普及活動等を、より一層力強く推進し続けてまいります。

本年も引き続き、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

以上

